

本書の特色

●「文章の一问一答」と「資料・文章選択・文章記述」の2部構成

本教材は、地理の問題を解く上で必要な項目を集めた一问一答式の問題集です。ただ用語を答える問題だけでなく、さまざまな形式の問題で構成されています。問題は、各単元の重要項目を取り上げています。学習した範囲の知識がしっかりと身につけているかどうかをみる復習のための問題集としても活用できます。

●実践を意識した構成

地図や写真、資料を使った問題で、用語の知識をより実践的に身につけることができます。また、文章選択問題や、文章記述問題も多く出題されていますので、応用力を養うこともできます。

本書の構成

●各課の構成

- 1ページ目……用語を確認する一问一答式の問題です。各単元を、さらに項目ごとにかけてありますので、確認したい項目を選んで学習することもできます。
- 2ページ目……地図や写真、資料などを使った問題や、文章選択・文章記述問題といった応用問題です。それぞれの問題に出題形式が示されていますので、苦手なところだけを重点的に解いていくこともできます。

もくじ

社会 ■ 地理

第1章 世界と日本の地域構成

- 1 地球の姿 2
- 2 世界の姿 4
- 3 日本の姿 6

第2章 世界各地の人々の生活と環境

- 4 世界各地の気候とくらし 8
- 5 世界各地の人々の生活 10

第3章 世界の諸地域と

世界のさまざまな地域の調査

- 6 アジア州 12
- 7 ヨーロッパ州 14
- 8 アフリカ州 16
- 9 北アメリカ州 18
- 10 南アメリカ州 20
- 11 オセアニア州 22
- 12 世界のさまざまな地域の調査
- 資料の読み取り 24

第4章 身近な地域の調査と

世界から見た日本の姿

- 13 身近な地域の調査
- 資料・地形図の読み取り 26
- 14 日本の自然環境 28
- 15 日本の人口 30
- 16 日本の資源・エネルギーと農林水産業 32
- 17 日本の工業・商業・サービス業 34
- 18 世界と日本の結びつき 36

第5章 日本の諸地域

- 19 九州地方 38
- 20 中国・四国地方 40
- 21 近畿地方 42
- 22 中部地方 44
- 23 関東地方 46
- 24 東北地方 48
- 25 北海道地方 50

- 世界地理のまとめ 52
- 日本地理のまとめ 53

1 地球の姿

001 大陸と海洋

次の各問いに答えなさい。

- | | |
|---|--|
| <p><input type="checkbox"/> (1) 地球上には6つの大陸と、いくつの大洋があるか。</p> <p><input type="checkbox"/> (2) 六大陸のうち、最も面積が小さい大陸は何か。</p> <p><input type="checkbox"/> (3) 日本列島の対せき点付近に位置する大陸は何か。</p> <p><input type="checkbox"/> (4) 六大陸のうち、氷と雪におおわれ、人間が住むのに適さない大陸は何か。</p> <p><input type="checkbox"/> (5) ユーラシア大陸をウラル山脈で分けた東側の州を何というか。</p> <p><input type="checkbox"/> (6) 大洋のうち、最も面積が狭い大洋は何か。</p> <p><input type="checkbox"/> (7) 大洋のうち、北アメリカ大陸に接している大洋は、大西洋と何か。</p> <p><input type="checkbox"/> (8) 地球の表面積のうち、海洋が占める割合はおよそ何割か。</p> | <p>(1) つ</p> <p>(2) 大陸</p> <p>(3) 大陸</p> <p>(4) 大陸</p> <p>(5) 州</p> <p>(6) 洋</p> <p>(7) 洋</p> <p>(8) およそ 割</p> |
|---|--|

002 地球上の位置

次の各問いに答えなさい。

- | | |
|---|--|
| <p><input type="checkbox"/> (1) 南半球の季節が秋のとき、北半球の季節は何か。</p> <p><input type="checkbox"/> (2) 地球の地軸(自転の軸)は、太陽に対して何度傾いているか。</p> <p><input type="checkbox"/> (3) 地球の赤道より南側を南半球というが、北側は何というか。</p> <p><input type="checkbox"/> (4) 経度を計るときの基準となる経度0度の経線を何というか。</p> <p><input type="checkbox"/> (5) 緯度0度の線を何というか。</p> <p><input type="checkbox"/> (6) 経度0度の経線が通っている旧グリニッジ天文台がある国はどこか。</p> <p><input type="checkbox"/> (7) 北極点は北緯何度か。</p> <p><input type="checkbox"/> (8) 高緯度の地域に見られる現象で、夏の夜、太陽が完全に沈まずに明るい状態が続くことを何というか。</p> | <p>(1) 度</p> <p>(2) 度</p> <p>(3) 度</p> <p>(4) 度</p> <p>(5) 度</p> <p>(6) 度</p> <p>(7) 北緯 度</p> <p>(8) 度</p> |
|---|--|

003 地球の表現

次の文の()にあてはまる語句を答えなさい。(3)は、()内の語句のうち、正しい方を選びなさい。

- | | |
|--|--|
| <p><input type="checkbox"/> (1) ()は、距離・面積・方位・角度のすべてを正確に表すことができる地球の模型である。</p> <p><input type="checkbox"/> (2) ()が正しい地図の短所は、赤道からはなれるほど、陸地の形がゆがむことである。</p> <p><input type="checkbox"/> (3) 緯線と経線が直角に交わった地図は、経線との角度はわかりやすいが、(高緯度 低緯度)になるほど陸地の面積が実際よりも大きくなってしまう。</p> <p><input type="checkbox"/> (4) 地図の中心からの距離と方位が正しい地図では、中心から任意の点までの直線が、その両地点を結ぶ()経路となる。</p> <p><input type="checkbox"/> (5) 地図は、地球を()上に表したものであり、距離・面積・方位・角度のすべてを同時に正確に表すことはできない。</p> | <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p> <p>(5)</p> |
|--|--|

